

市・UR・センター開発の3者で連携協定を締結 ～高蔵寺ニュータウンエリアのまちづくりが次のフェーズへ移行します～

1 目的

本市では、平成28年に「高蔵寺リ・ニュータウン計画」を策定し、少子高齢化や人口減少等の地域課題解決のため、住民や関係団体と連携しながら、様々なプロジェクトを展開しています。

計画策定から約10年が経過し、先行プロジェクトに位置付けたグルッポふじとう、西藤山台運動交流ひろば・ノキシタプレイスの整備を始め、JR高蔵寺駅周辺、高森台スマートウェルネスの整備などのハード整備が着実に進んでいます。



引き続き、「子育て」「交通」「住環境」「多世代共生・交流」「プロモーション」等の施策を推進するとともに、UR団地の活用・再生やセンター地区の魅力向上に一丸となって取り組み、高蔵寺ニュータウン及びその周辺のまちづくりをさらに発展させるため、市・UR都市機構・高蔵寺ニュータウンセンター開発の3者で連携協定を締結します。

2 概要

(1) 日 時 令和8年1月30日（金）午後3時～3時30分

(2) 会 場 市役所5階 特別応接室

(3) 出席者

- ・春日井市長 石黒 直樹
- ・UR都市機構中部支社 支社長 竹内 英雄
- ・高蔵寺ニュータウンセンター開発株式会社 代表取締役社長 高橋 利光

(4) 内容

3者の連携をより深め、高蔵寺ニュータウンのまちづくりをより一層推進していくため、幅広い分野での包括的な連携協定「高蔵寺ニュータウンのまちづくり推進に関する連携協定」を締結します。

3 今後の動向

年 度	概 要
令和8～9年度	3者を中心に（仮称）高蔵寺ニュータウンのまちづくり新構想を策定
令和9年度～	新構想に基づくまちづくりの推進

高蔵寺、Re ニューします。



社会課題を、超えていく。

